科目名	特別研究	英文表記	Advanced Research	2014/3/10
科目コード	6301			
教員名:教員名:メディア情報工学科全教員 技術職員名:				作成

対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
創造システム工学専攻・情報工学コース	専1	必	履修	6単位	実験	通年

科目目標	・十分に先行研究に関するサーベイを行った上で研究テーマに関する課題を設定し、計画的に研究できる。 ・得られたデータを解析・考察できる。 ・適切な表現で報告書を記述できる。 ・研究テーマに対して、研究背景や結果、考察を口頭で適切に発表できる。
総合評価	特別研究中間発表会における発表および質疑応答の内容（20%）、および特別研究中間報告書の内容（80%）で評価し、60%以上を合格とする。

科目目標達成度とJABEE目標との対応		科目達成度目標（対応するJABEE教育目標）		達成度目標の評価方法	目標割合
	①	情報工学に関する基礎知識や技術を応用し、研究テーマに対して計画的かつ自主的に調査、実験、データ収集することができる。また、調査や実験で得られた結果を分析し、議論・考察することができる。さらに、これらの内容について研究背景、実験内容、実験結果、考察を論述できる論文作成能力を養う。 (B-1),(B-2),(B-3)	⇒	特別研究中間報告書の内容で指導教員が評価する(80%)	80%
	②	①の内容について発表できるプレゼンテーション能力を養う。 (C-4)	⇒	特別研究中間発表会における発表および質疑応答の内容で、情報工学コース指導教員が評価する。（20%）	20%

本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学
	○	◎	○	○	JABEEプログラム教育目標	A-3(メディアコンテンツ,ソフトウェア,ハードウェア,コンピュータネットワーク),B-1,B-2,B-3,C-4

評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合

	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他（演習課題・発表・実技・成果物等）	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	0	100	100	
基礎的理解					10	10	
応用力（実践・専門・融合）					20	20	
社会性（プレゼン・コミュニケーション・PBL）					30	30	
主体的・継続的学修意欲					40	40	

授業概要、方針、履修上の注意	指導教員のもとで個別に研究に取り組む。研究背景の理解、テーマの設定、問題解決のための研究計画立案、研究遂行、報告書・プレゼンテーションによるまとめを行い、技術者・研究者としての基礎を学ぶ。研究期間は2年間とし、1学年においては研究の基礎から中間段階まで取り組み、2学年において研究を完成させる。研究の進捗状況報告を特別研究中間発表会および特別研究中間報告書によって行う。
教科書・教材	テーマ毎に担当教員が提示する

授　業　計　画					
週	授　業　項　目	時間	授　業　内　容	自学自習（予習・復習）内容	セルフチェック
1	研究分野の基礎知識習得	12	研究の背景、基礎知識などの学習		
2	文献等の調査	18	関連する研究分野の文献調査		
3	研究計画の立案	12	先行研究等のサーベイ・学習を通して得られた基礎知識を基に研究を計画する。		
4	データ収集・解析・考察	126	システム開発、実験によりデータを収集・解析し、考察を行う。		
5	口頭発表会	12	研究の進捗状況や今後の展望について口頭発表を行う。		
	学習時間合計	180	実時間	135	

自学自習（予習・復習）内容（学修単位における自学自習時間の保証）	標準的所用時間（試行）
①	
②	
③	

備考欄

・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。